

「土木工事の技術基準」に関する質疑応答

番号	事項	質問	回答	備考
1	プラント場内での品質管理写真の省略について	宮崎県建設技術センターの生アス配合設計承認の写し及び生アス配合報告書を保管整備できる場合は、品質管理写真の撮影を省略していただきたい。	受注者は、宮崎県建設技術センターの生アス配合設計承認の写し及び生アス配合報告書を保管整備できる場合は、プラントにおける「粒度」、「アスファルト量抽出粒度分布試験」及び「温度測定」の写真撮影を省略するものとします。 なお、「温度測定」の撮影省略については、アスファルトプラントの出荷伝票にて出荷温度が確認でき、出荷温度を測定する温度計を定期的に検査し、適正な温度計であることが確認できる証明書の提出がある場合とします。	
2	生アス配合報告書の交付書類の適正化について	生アス取扱要領に「生アス配合設計承認の写し及び様式3(生アス配合報告書)」の提出とあるので、配合報告書設計報告書の提出を省略していただきたい。	品質管理基準(宮崎県県土整備部)によると、アスファルトの各材料やプラントの品質管理試験については、『試験成績表による確認』を行うこととしており、受注者は各種試験の成績を確認する必要があります。 よって、アスファルトプラントが受注者に対して生アスを供給するときには交付すべき書類は、「①生アス配合設計承認の写し」、「②生アス配合報告書」及び施工業者が生アスの品質を確認するための「③試験成績表等」としてご下さい。 また、質問1における写真撮影を省略する場合は、あわせて温度計の証明書を提出してください。	
3	生アス承認混合物の出荷実績提出及び試験練りの省略について	宮崎県建設技術センターの生アス配合設計の承認を受けた混合物は出荷実績提出、試験練りを省略していただきたい。	受注者は、アスファルトプラントの定期試験による試験練り結果報告書(質問2における「①生アス配合設計承認の写し」、「②生アス配合報告書」及び施工業者が生アスの品質を確認するための「③試験成績表等」)を監督員が承諾した場合、過去1年以内の実績証明や試験練りを省略できるものとします。 ただし、過去1年以内に製造実績のない混合物や定期試験による試験練り結果報告書がない場合は、試験練りが必要です。	